

火はなぜ燃えるのか

*調べようと思った理由

YouTubeで、家が火事になった人の話をみたからと、誕生日にケーキのろうそくの火を吹き消して、消えるのはなぜか考えたから



①YouTubeで見た、家が家事になった人の話

『だーすけ』さんというひとが、新しいライターの使用法がわからず試行錯誤していたら、いきなりライターから火が出て、火の上に布団をかけて消そうとしたけれど、消えず、結局自分の部屋と、自宅の2階が全部燃えてしまった。

→何があったのか？

ライターにオイルを入れるときにこぼれたので、ティッシュでふいた。ティッシュはゴミ袋へ捨てた。

火をつけようと色々試していて、いきなりライター本体から火がでたので、火が完全に消えてないマッチ棒を、そのゴミ袋に入れてしまった。オイルをふいたティッシュにマッチの火がうつって燃えた。

ライター本体も燃えて、布団をかけたが、布団をバサバサしたので消えなかった。ダンボールであおいでしまった。

→どうして火事になったのか？

前にキャンプで焚き火をしたとき、火が燃えるためには

①燃えるもの ②酸素 ③温度

が必要と教えてもらった。

YouTubeで見ただーすけさんは、オイルをふいたティッシュの入ったゴミ袋（燃えるもの）に、火の消えてないマッチ棒を入れてしまった。

燃えたライター本体に布団をバサバサしたり、ダンボールであおいたので酸素がおくられて、もっと燃えた。

→どうすればよかったか？

ぬらしたぞうきんや布団をかぶせて酸素をなくす。

（消火器があれば使う）

②誕生日ケーキのろうそく

ケーキのろうそくが消える理由を考えた。

ふーっと強く息を吹くので、火の温度が下がるから？と最初は思ったけれど、なんだか違いそう。

お父さんとお姉ちゃんにヒントをもらって、

『ガス』（燃えるもの）がなくなるからだとわかった。

